

令和3年度学校関係者評価について

1 今年度の取組について

(1) 新型コロナウイルス感染症対策について

○新型コロナウイルス感染症は国内でも猛威を振るい、まだまだ予断を許さない状況となっています。どんなに注意していても家族や外部から感染するおそれがあります。クラスターを回避するためにも、校内に持ち込まないよう普段からの基本的感染予防対策を徹底することや生徒や職員の周辺での感染情報を早め共有することで、水際対策をとることも重要かと思います。

これからも引き続きご指導、ご指示をよろしくお願いいたします。

○新型コロナウイルスの感染がなかなか収まらない中で、これまでの「飲食店からの感染」から「家庭内感染」、「学校内感染」の増加が見られる中で、子供たちの学びを守り学校教育活動を継続するために、学習内容や活動内容を工夫しながらの取組みにご尽力されていることに心より感謝申し上げます。

学校内でのクラスターの発生が無いなど、日頃からしっかりと新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいると思います。

児童生徒の感染経路については、「家庭内感染」が最も多いことから、「学校内感染」を防ぐためには、学校へウイルスを持ち込まないことが最も重要なので、引き続き「学校」と「保護者」との連携を図っていただければと思います。

(2) 働き方改革について（3年目）

○取組3年目となり、資料からはその効果が出ているのではないかと感じます。

最近では労働基準監督署からの指導も厳しくなっています。超過勤務の縮減はもとより、健康障害防止の観点からも、先生方一人ひとりが意識しながら、さらに改善に向け取組を継続して行ってほしいと思います。

○先生方の目線では45時間という基準から「平均20～25時間」の時間外勤務であれば少ないということなのでしょうが、時間外勤務を0時間を基準とした場合には多いという見方もできます。

これまでの間、「多くの時間外勤務」、「自宅への持ち帰り作業」が定着していたので、「平均20～25時間」であれば多忙でなくなったと感じているのかと思いますが、年間に換算すると約300時間となります。

本来あるべき姿「時間外勤務は0時間が望ましい」ので、子供たちの学びのために時間外勤務に取り組んでいただいているところですが、やらなければならない業務においても「取捨選択」、「優先順位付け」を行うなど、「働き方改革（業務改善）」への組織的な取り組みが必要かと思われます。

教職員アンケートの意見に「ペーパーレス化は経費削減になるが、業務削減になるとは限らない。必要経費と業務、手間とバランスを考えた適切な経費削減・業務改善になるとよい。」との意見があります。紙媒体から電子化への切り替え時期なので、逆に業務不可が増えていると感じる職員も多いのかと思います。また、特別支援学校では紙媒体の方が良いところもあるのかと思います。

私の個人的な意見になりますが、ペーパーレス化の目的は「経費削減」というよりも「業務効率化・生産性の向上、多様な働き方への対応」のためのものだと思います。紙媒体では先生方が仕事を共有するのは難しいところもありますが、電子化できれば仕事や情報の共有が図られることから、業務の効率化には必ず繋がっていくと思いますので、何かと大変かと思いますが引き続き取り組みの方をお願いしたいと思います。

(3) 進路状況について

○コロナ禍での実習の中止、見合わせ等により、実習の受け入れ先が限られてしまっていることは非常に憂慮すべきことです。そのような状況の中、生徒それぞれに見合った進路先を確保するには、いろいろな条件をクリアしなければならず、大変なことです。が、継続してご努力いただきたいと思います。

○コロナの状況次第ですが、当法人も3月中旬に、えがおカフェをオープン予定です。実習の機会など、ぜひ検討していきたいと考えています。

○今年度は新型コロナウイルス感染拡大により産業現場での実習が中止されたことにより、未定者もおられるようなので、引き続き卒業後の進路決定にお力添えをいただければ有難いです。

(4) 学校評価について

○一概にアンケートの結果だけで評価することは難しいかもしれませんが、大体の傾向は捉えられていると思います。そして、各項目のAとBの差など、もっと細かな点が分析できれば、より客観的な評価となるかもしれません。

できるだけ多くの具体的な意見、考えが集約できれば、今後の改善にも役立ってくると思います。

○息子も12年間お世話になりましたが、先生方には本当に感謝しかありません。

保護者の自由意見にもあるように、子供たちに寄り添い、細やかな気配りをしてくれる先生方が多く、安心して子供を学校に送り出せますし、何より子供たちが学校生活を楽しんでくれています。

令和2年度との比較では下降しているのは、新型コロナウイルスによる「新しい学校生活様式への取組み」の影響が多少あるかと思われますが、誤差の範囲ではないでしょうか。

2 その他

○学校のホームページを拝見すると、日々たくさんの情報が更新されており、子供からは直接学校での出来事など聞き取れないので、本当に助かっています。

せっかく先生方が忙しい中、日々の情報をホームページに掲載していただいているのに、残念ながら保護者の多くはあまり見ていないのではないかと感じる場所があります。

現在、ほとんどの保護者がスマホを持っておりホームページで見ることができる状態にありますので、学校ホームページの閲覧について、積極的に保護者へ発信してはどうでしょうか。

○コロナ禍の中での学校改善の取り組みにはかなり厳しいものがありますね。

それでも保護者の方の要望や、子供たちの環境を整えていかなければならないところでかなり努力をされているのがわかります。特別に気になることはありませんでしたが、このままでは子供達の大事な日常生活での体験や、進路などの選択も狭いものになってしまうようで残念です。どうか、世の中の流れが変わっていく中でも、子供たちに何が1番大切なのか、その為にどうしたら良いのか、働き方改革も含め考えてもらいたいと願うばかりです。